

請求の範囲

- [請求項1] 貯蔵庫（10）と、貯蔵庫（10）の庫内空気の組成を調節する庫内空気調節装置（20）とを備え、
- 庫内空気調節装置（20）が、庫内空気の成分の濃度を検出する濃度センサ（33）を備えた貯蔵システムであって、
- 上記濃度センサ（33）が上記貯蔵庫（10）の庫外に配置され、上記貯蔵庫（10）の庫内空間（S）と上記濃度センサ（33）とに連通する空気通路（48，54）を備えていることを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項2] 請求項1において、
- 上記濃度センサ（33）は、上記庫内空気の酸素濃度を検出する酸素センサ（33a）及び上記庫内空気の二酸化炭素濃度を検出する二酸化炭素センサ（33b）の一方または両方を含むことを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項3] 請求項1または2において、
- 上記空気通路（48）は、上記庫内空気を上記濃度センサ（33）に導入する導入通路（47）と、上記濃度センサ（33）から上記庫内空間（S）へ空気を戻す戻し通路（46）と、を有することを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項4] 請求項3において、
- 上記戻し通路（46）に、ドレン水を外部へ排出する水抜き管（74）が接続されていることを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項5] 請求項3または4において、
- 上記庫内空間（S）に庫内ファン（15）が設けられ、
- 上記導入通路（47）の庫内側開口（47a）は上記庫内ファン（15）の空気吹き出し側部分に配置され、
- 上記戻し通路（46）の庫内側開口（46a）は上記庫内ファン（15）の空気吸い込み側部分に配置されていることを特徴とする貯蔵システム。

- [請求項6] 請求項5において、
上記庫内空気調節装置（20）は、上記庫内空気の組成を調節する制御を行う制御部（31）を備え、
上記制御部（31）は、上記庫内ファン（15）の起動から予め設定した時間が経過した後の上記濃度センサ（33）の検出値を用い、その検出値と目標値とから庫内空気の組成を調節する制御を行うことを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項7] 請求項1または2において、
上記空気通路（54）は、上記庫内空気を上記濃度センサ（33）に導入する導入通路（55）を有し、
さらに、上記濃度センサ（33）から庫外空間（0）へ空気を排出する排出通路（56）を備えていることを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項8] 請求項7において、
上記貯蔵庫（10）の庫外に配置された庫外ファン（57）を備え、
上記排出通路（56）の空気流出側開口（56a）は上記庫外ファン（57）の空気吸い込み側部分に配置されていることを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項9] 請求項7において、
上記濃度センサ（33）の近傍に該濃度センサ（33）へ送風するセンサ用ファン（58）が配置され、
上記導入通路（55）の空気流出側開口（55a）は上記センサ用ファン（58）の空気吸い込み側部分に配置されていることを特徴とする貯蔵システム。
- [請求項10] 請求項7において、
電装品ボックス（30）と、該電装品ボックス（30）内の換気に用いられる換気弁（24）とを備え、
上記濃度センサ（33）が上記電装品ボックス（30）の内部に配置され、

上記導入通路（55）が上記換気弁（24）を通過する通路であることを特徴とする貯蔵システム。

[請求項11] 請求項1から9の何れか1つにおいて、
電装品ボックス（30）を備え、
上記濃度センサ（33）が上記電装品ボックス（30）の内部に配置されていることを特徴とする貯蔵システム。

[請求項12] 請求項1から11の何れか1つにおいて、
貯蔵庫（10）の庫内空間（S）を冷却する冷凍機（60）を備えていることを特徴とする貯蔵システム。

[請求項13] 請求項1から12の何れか1つにおいて、
上記貯蔵庫（10）が有する扉に装着された錠（50）と、
上記濃度センサ（33）の検出値が上記庫内空気の成分の濃度について予め定められた施錠濃度になると上記扉を施錠し、該検出値が上記庫内空気の成分の濃度について予め定められた解錠濃度になると上記扉を解錠する錠開閉機構（51）とを備えていることを特徴とする貯蔵システム。